



社会を明るくする

標語

洞爺湖町虻田地区合同補導委員会は、虻田地区の各小・中・高校を通じて「社会を明るくする標語」を募集しました。各校の優秀賞が決定したので紹介します。

虻田小学校

その言葉

みんなが笑顔に

なれますか

6年 廣瀬夏光

守ろうよ

ネットトラブル

自分から

6年 三上妃愛

キレイだな

わたしの街に

花いっぱい

4年 菊地 茜

虻田中学校

守り抜く

左右確認

自分の身

1年 佐藤瑛太

言葉の矢

心に残る

傷のあと

2年 伏見はる華

その行為

周りのことも

考えて

3年 三島 歩

洞爺湖温泉小学校

「またあした」

ケンカがない日に

なるように

2年 國井慧揮

草木、花

みんな生きてる

守ろうね

4年 高橋瑛大

そのことば

きずつかないか

かんがえて

5年 白川 宙

虻田高校

咲かせよう

笑顔の花を

いっぱい

3年 大西萌映

育てよう

明るい未来

洞爺湖町

3年 高橋桃夏

あいさつは

みんなの心に

灯をともし

1年 高橋夢奈



宝くじ助成金事業

「令和5年度コミュニティ助成事業」で整備しました

入江4区、月浦自治会に防災用ヘルメットなど42点の防災用資機材を宝くじ助成金事業で購入しました。この事業は、自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業、宝くじの受託事業収入を財源として、住民が自主的に結成した組織が行う防災活動に直接必要な設備などを整備し、自主防災組織の強化などの地域防災向上などに寄与するものです。

購入した資機材については、自主防災組織の防災活動などで活用していきます。



新たに導入したヘルメットなどの防災用資機材